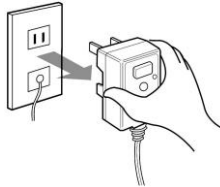


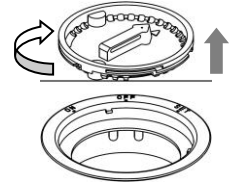
# ディスポーザ噛み込み解除工具の使用法

## YD131型

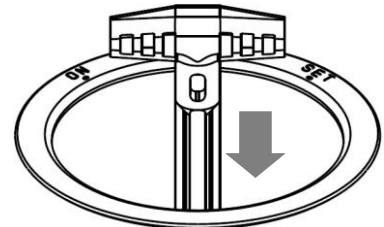
1. 漏電保護プラグを手で持ってコンセントから抜きます。



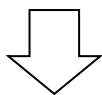
2. フタスイッチをSET位置に合わせて、投入口から外してください。



3. 投入口の中央より垂直に『噛み込み解除工具』をターンテーブルに当たるまで挿入し、中央のボルト部にはめ込んでください。

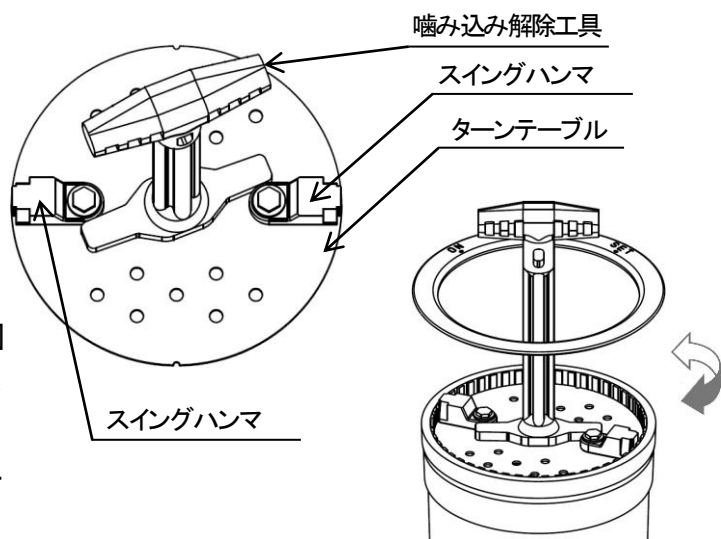


4. 『噛み込み解除工具』を軽く左右方向いずれかに回転させると、両端部分が本体内部のスイングハンマに引っかかります。

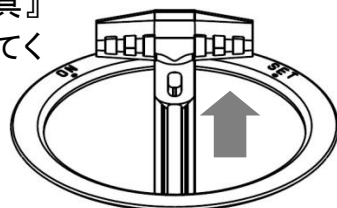


スイングハンマに引っかけた状態で強く回して、ターンテーブルが左右方向に動くことを確認してください。

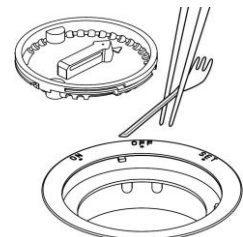
※かたい場合は、同じ要領で反対方向に回してください。



5. 『噛み込み解除工具』を投入口より抜いてください。

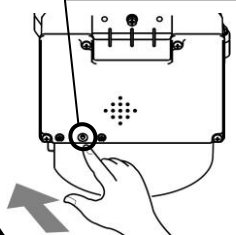


6. 手を粉碎室に入れずに噛み込んでいたものを、菜箸・トンガなどで取り出してください。



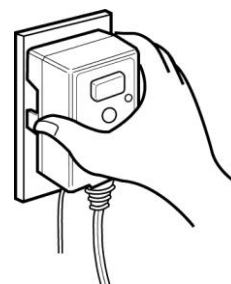
7. タイマーユニット左下にある焼損防止器(赤ボタン)をカチッと音がするまで押し込みます。

焼損防止器(赤ボタン)



※焼損防止器(赤ボタン)を押してもカチッと音がしない場合はすでに押し込まれた状態ですので、そのままにします。

8. 漏電保護プラグをコンセントに差し込みます。



※異物が噛み込んでモーターに負荷がかかると、モーターを保護する安全機構が作動します。

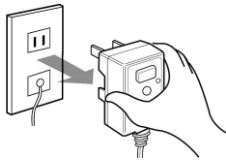
※噛み込み停止は本体故障ではありません。

その為、保証期間中であっても、噛み込み・つまりに伴う技術員の派遣及び修理は有償となります。

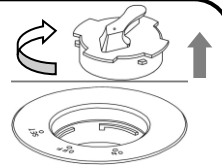
# ディスポーザ噛み込み解除工具の使用法

## YD130BWP型 / YD200BWP型

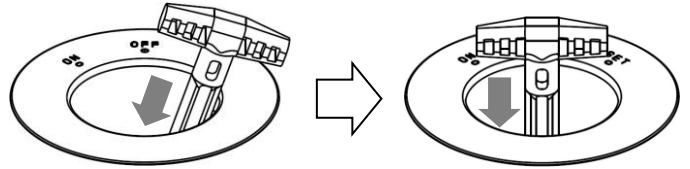
1. 漏電保護プラグを手で持ってコンセントから抜きます。



2. フタスイッチをSET位置に合わせて、投入口から外してください。



3. 投入口の中央より『噛み込み解除工具』を投入口の内部側面に当たらないように斜めに入れた後、垂直にしてターンテーブルに当たるまで挿入し、中央のボルト部にはめ込んでください。

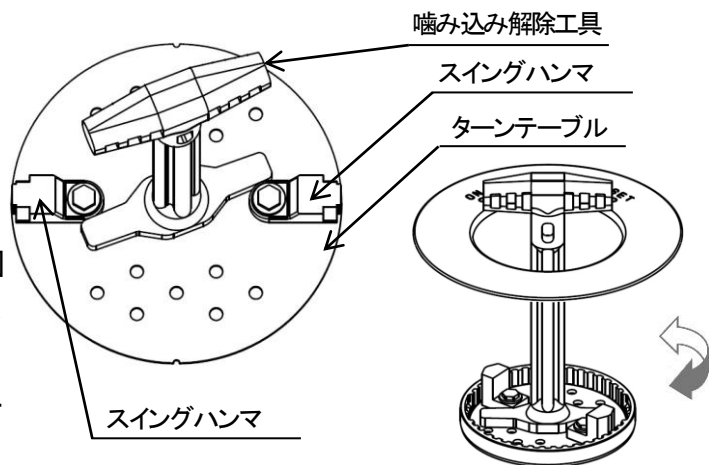


4. 『噛み込み解除工具』を軽く左右方向いずれかに回転させると、両端部分が本体内部のスイングハンマに引っかかります。

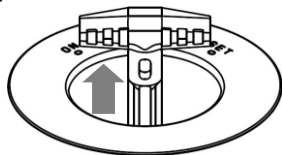


スイングハンマに引っかけた状態で強く回して、ターンテーブルが左右方向に動くことを確認してください。

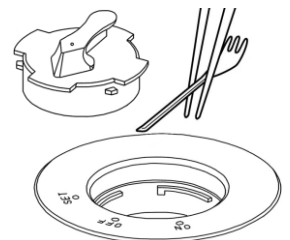
※かたい場合は、同じ要領で反対方向に回してください。



5. 『噛み込み解除工具』を3. と逆順序で投入口より抜いてください。



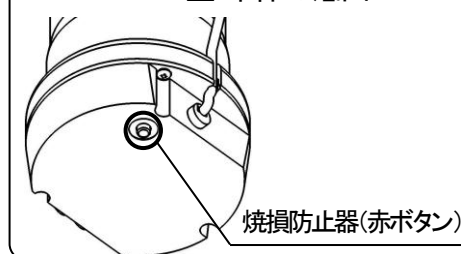
6. 手を粉碎室に入れずに噛み込んでいたものを、菜箸・トングなどで取り出してください。



7. 本体にある焼損防止器(赤ボタン)をカチッと音がするまで押し込みます。

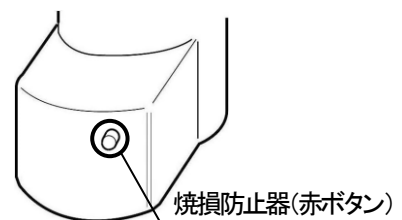
※焼損防止器(赤ボタン)を押してもカチッと音がしない場合はすでに押し込まれた状態ですので、そのままにします。

YD130BWP型:本体の底面



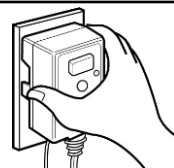
焼損防止器(赤ボタン)

YD200BWP型:本体の側面



焼損防止器(赤ボタン)

8. 漏電保護プラグをコンセントに差し込みます。



※異物が噛み込んでモーターに負荷がかかると、モーターを保護する安全機構が作動します。

※噛み込み停止は本体故障ではありません。

その為、保証期間中であっても、噛み込み・つまりに伴う技術員の派遣及び修理は有償となります。